

e-lite laser

## FINE RGB1000



### ▶ はじめに

この度は E-lite Laser 製レーザー照明機器「FINE 1W」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の性能を十分に発揮させ、未永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

e-lite「FINE RGB1000」は、20K スキャナーとトータル 1,000mW のレーザーダイオードを搭載した、ハイコストパフォーマンス・アニメーションレーザープロジェクターです。新技術の LD レーザーダイオードを採用することで、明るく、理想的なビーム広がり角を実現しています。「テキストモード」では、任意のテキストを照射することが可能です。テキストデータは最大 10 パターンの保存が可能です。また、本体にはクリスマスやバースデーなどのイベントに使えるアニメーションが多数プリセットされています。これらは DMX で制御が可能です。

ILDA インput / アウトput を装備しておりますので、各種 ILDA ソフトウェアを使用し、高いクオリティとオリジナリティを併せ持つコンテンツを作成し演出を行うことができます。

### ▶ 製品内容

本体	1
電源ケーブル	1
キースイッチ	2
インターロック	1
取扱説明書	1
保証書	1

# 安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。

この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることが出来る場所に保管してください。



## 警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

### 電源 / 電源ケーブル



電源は必ず交流 100V を使用する。  
発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。



異なる電圧機器を混在しない。  
電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。



付属の電源ケーブルは、本機専用です。  
付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。  
また日本国外で使用する場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。  
電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

### 設置



この機器を開けたり、内部部品を分解・改造したりしない。  
感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。  
異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器の冷却口をふさがないように設置する  
ファンなどによる冷却をさまたげないように注意してください。また、高温を発する場合がありますので、可燃物等からはなして設置してください。

### 水に注意



この機器の上に、液体のはいたものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。  
本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。  
感電のおそれがあります。

### 異常に気付いたら



電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



## 注意

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

### 電源 / 電源ケーブル



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。  
感電や火災、故障の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。  
電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

### 設置



この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。  
ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。



この機器を電源コンセントの近くに設置する。  
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。長時間使用しない場合は、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。



直射日光のあたる場所、日中の車内やストーブの近くなど、極端に湿度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多い場所では使用しない。  
機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。



不安定な場所に置かない。  
この機器が点灯して故障したり、傷害につながる場合があります。

## 使用時の注意



テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。  
この機器やテレビ、ラジオ等にノイズが発生する場合があります。



この機器のパネルのすきまに手や指を入れない。  
けがや傷害につながるおそれがあります。



この機器のパネルのすきまから金属や紙片などの異物を入れない。  
感電やショート、火災や故障の原因となることがあります。  
異物が入った場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器の上に乗ったり重いものを載せたりしない。ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。  
機器の破損や傷害の原因となります。



## 警告

## レーザーの使用について

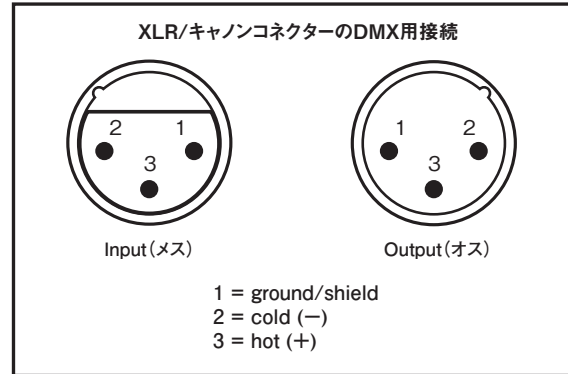
- ※ レーザーは、使い方を誤ると非常に危険です。設置・使用に際しては、正しい知識をもった技術者の指導をかならず受けてください。
- ※ レーザー光線を直接人や動植物に照射することは絶対にやめてください。また、本製品を運転したまま放置することも大変危険です。
- ※ Class 3B のレーザー機器は、目へのビーム内露光が生じると、偶然による短時間の露光でも、通常危険なレーザー製品です。熟練のレーザー知識を有するオペレーターによるのみ操作が許されています。
- ※ レーザーのクラスとその波長レベルによっては網膜や皮膚に損傷をもたらすことがあります。
- ※ レーザー機器の設置に関する規定は国ごとに様々な規定がございます。日本国内で本製品を使用する場合は、JIS C 6802:2005「レーザー製品の安全基準」をよくお読みの上、設置及び運転上の安全に十分ご配慮ください。

- ※ 不適切な使用や改造による故障の場合の保証はいたしかねます。
- ※ 使用後はかならず電源スイッチを切りましょう。
- ※ 電源オン時には、本体パネルや筐体の温度がやや上昇しますが、異常ではありません。気温が高い場合には温度も高くなる場合がありますので、ご注意ください。
- ※ この取扱説明書の写真・イラストは、実際の製品と一部ことなる場合があります。
- ※ この取扱説明書記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。
- ※ 仕様および外観は改良のため予告無く変更することがあります。
- ※ 本製品は日本国内での使用を前提としています。本製品の再販に伴う日本国外への輸出はおやめください。

## 端子一覧

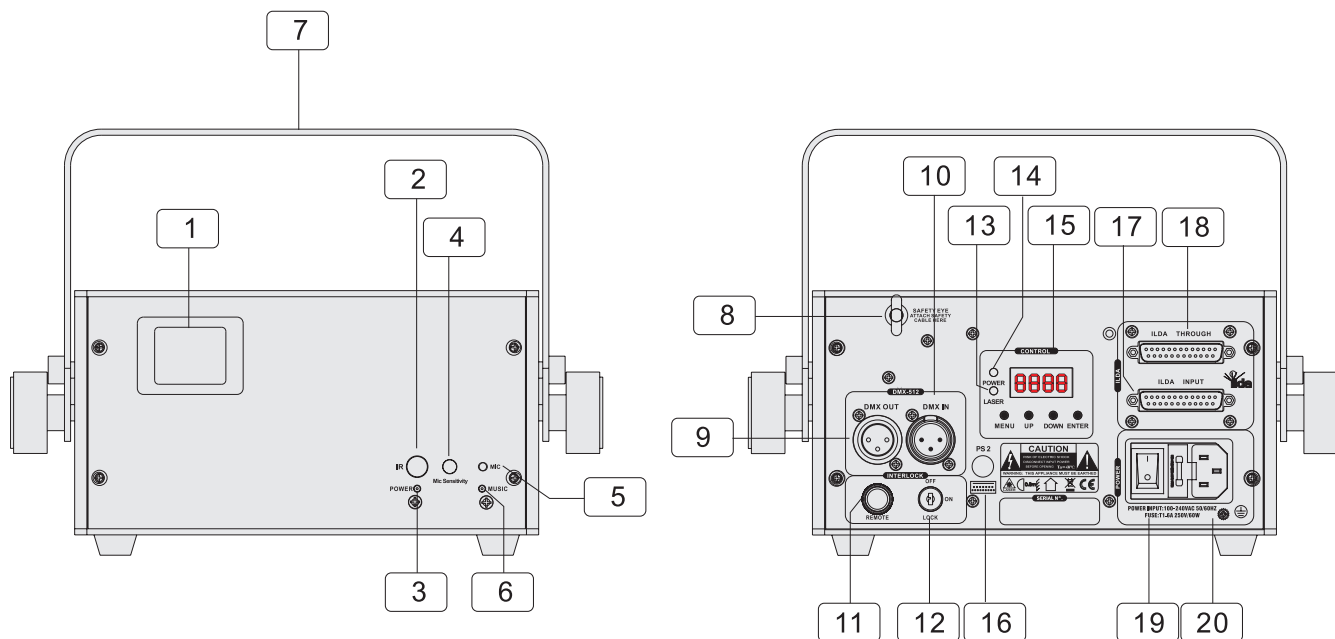
正しい端子・ケーブルをご使用ください。

端子名	極性	タイプ
INPUT, OUTPUT	ピン1: グラウンド (GND) ピン2: コールド (-) ピン3: ホット (+)	XLR



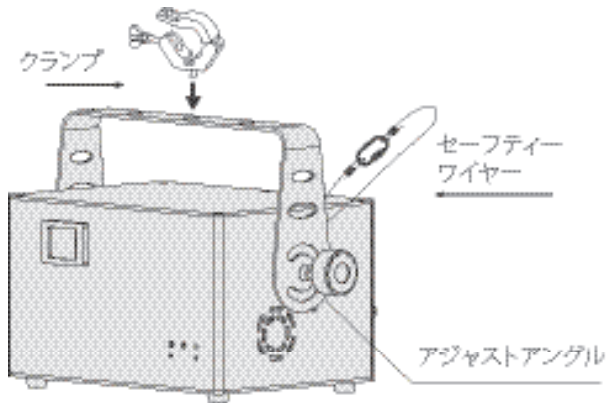
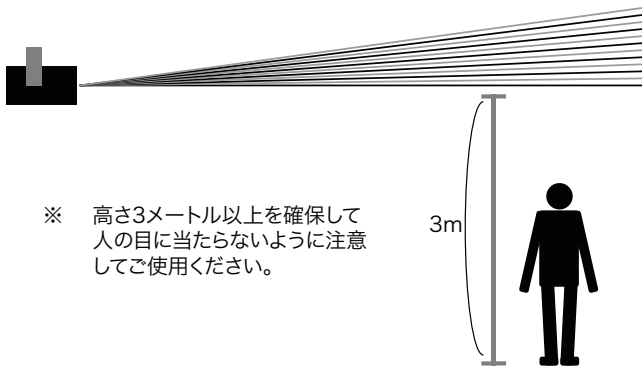
CABLE (EU)	CABLE (US)	PIN	International
Brown	Black	Live	L
Light Blue	White	Neutral	N
Yellow / Green	Green	Earth	Ⓧ

## 各部の名称



No.	名称	機能
1	レーザー出力口	レーザーが出力されます レーザー照射中は絶対に覗きこまないで下さい
2	リモート	赤外線リモコンの受信センサー
3	パワー LED	主電源は入ると点灯します
4	ポテンショメータ	マイク入力感度を調整するノブです
5	マイクロフォン	音楽 / 音声信号を検出する
6	MUSIC LED	音声入力で LED が点灯します
7	ハンドル	ダボやクランプで天吊に対応します
8	セーフティーアイレット	セーフティーワイヤー取り付け用金具
9	DMX 出力	3 ピンメス XLR コネクターで DMX 信号を送信します
10	DMX 入力	3 ピンオス XLR コネクターで DMX 信号を受信します
11	セーフスイッチ	レーザーを手動で OFF にします
12	キーロック	付属のキーでユニットの ON/OFF を切り替えます
13	レーザーインジケータ	赤く点灯しているときレーザーは ON です
14	パワーインジケータ	白く点灯しているとき主電源は ON です
15	メニュー	ディスプレイメニューから機能を選択します
16	PS/2 インターフェース	PS/2 または USB キーボードを接続します
17	ILDA スルー	ILDA 出力 Standard ILDA DB25
18	ILDA 入力	ILDA 入力 Standard ILDA DB25
19	電源スイッチ	主電源の ON/OFF
20	電源入力ソケット	IEC ソケット

## 取り付け



### 重要

安全のためスイッチを使用してください。

オペレーション中は連続的な使用をしないようにするのがこの装置の寿命の最大化のポイントです。短時間のうちに何度も on/off の切替をしないで下さい。故障の原因となります。バルブの付け替え時や長時間使用しない場合は電源ケーブルを抜いておいて下さい。重大な問題が発生した場合はただちに使用をやめお買い求め販売店までご連絡ください。

## ▶ メニュー

LED ディスプレイ	ファンクション	
Aut	Aut1	オートモード 1
	Aut2	オートモード 2
	Aut3 ~ Aut9	内蔵プログラム 3. NEW YEAR 4. クリスマス 5. LOVE 6. バースデー 7. パーティー 8. ハロウィーン 9. ミュージック
Sou	Sou1	サウンドモード 1
	Sou2	サウンドモード 2
	Sou3 ~ Sou9	内蔵プログラム 3. NEW YEAR 4. クリスマス 5. LOVE 6. バースデー 7. パーティー 8. ハロウィーン 9. ミュージック
tHt	tEHt	内蔵テキスト 0 ~ 9 からループ再生します
	t-00 ~ t-09	テキストプログラムが保存されています
tiN	tiNE	タイムモード
	SNod	タイムディスプレイモード: 「日付 + 時間」または「時間のみ」表示
	SEtt	タイムの設定をします。year/month/date/hour/min/second/12 or 24 表示
Cut	Coun	カウントダウンモード
	0000 ~ 9999	カウントダウンタイムを設定します。ENTER で確認します。 UP で開始、DOWN で停止します
dNH	d001	信号受信メニュー / DMX 接続がない場合 LED 文字が点滅します
	001 ~ 492	チャンネルアドレス設定
SLA	SLAV	スレーブモード
SYS	Nirr	ミラー設定 : N-PP / PN / NP / NN
	SizE	イメージサイズの設定 : SH01-SH16 ; SY01-SY16
	N-En	マスターモード
	irEn	IR モード
	rSEt	工場出荷時の設定に戻す

## ▶ メニュー構造

					SY01 ↑↓	⇔ SY16								
	N-PP ↑↓	⇔ N-nn	⇔ N-Pn	⇔ N-nP	SH01 ↑↓	⇔ SH16	on ↑↓	⇔ off	on ↑↓	⇔ off				
SYS ↑↓	⇔ Nirr				⇔ SizE		⇔ N-En		⇔ irEn		⇔ rESt			
SLA ↑↓	⇔ SLAV													
dNH ↑↓	⇔ d001		⇔ 001		⇔ 492									
Cut ↑↓	⇔ Coun		⇔ 0000		⇔ 9999									
tiN ↑↓		d-dt ↑↓	⇔ d-t		**** ↑↓	⇔ n **	⇔ d **	⇔ h-**	⇔ N-**	⇔ S-**	⇔ 12H	⇔ 24H		
	⇔ tiNE		⇔ SNod		⇔ SEtt									
tHt ↑↓	⇔ tEHt		⇔ t-00		⇔ t-00									
Sou ↑↓	⇔ Sou1		⇔ Sou9											
Aut	⇔ Aut1		⇔ Aut9											

## メニュー操作

MENU	UP / DOWN	ENTER	UP / DOWN	ENTER
Auto / Sound プログラム	Auto01 -Auto09	プログラムを UP/DOWN で選択し。ENTER で決定します		
テキスト編集モード	TEXT	内蔵テキスト 0~9 からループ再生します		
	TEXT 0 - TEXT 9	テキストプログラム 0~9 を選択し ENTER で再生します		
TIME モード	Smod (SHOW モード)	TIME ディスプレイモード を選択します	d-dt (DATE&TIME) d-t(ONLY TIME)	日付と時間表示 時間のみ表示
	SETT (SETTING)	TIME 設定モード	YEAR:**** HOUR:h-** MONTH:n** MINUTE:N-** DATE:d** SECOND:S-** 12/24H	ENTER で決定し 前のステップに 戻ります
カウントダウン モード	COUN	ENTER を押して カウントダウンモードに 入ります	0000-9999	ENTER →決定 UP →開始 DOWN →停止
			TEX0-TEX9	カウントダウン後に TEX0-9 にダイレクトリン ク
DMX モード	d001	DMX 接続を確認してく ださい。 接続がない場合 LED が 点滅	001-492	DMX 値の設定
SLAVE モード	slav	ENTER を押すとスレーブモードになります DMX 信号がない場合 LED が点滅します		
SYSTEM 設定	MIRR (ミラー設定)	パターンを設定	N-PP / PN / NP / NN	ENTER で決定し 前のステップに 戻ります
	Zoom (サイズの設定)	パターンサイズ設定	SH01 - SH16 SY01-SY16	
	N-En	マスターモード	ON/OFF	
	Irem (リモート設定)	IR モード	ON/OFF	
	REST	ENTER を押すと工場出荷時の設定に戻ります		


## リモートコントローラー



ボタン	機能	説明
	ON / OFF	電源 ON/OFF, ブラックアウト
	Auto	AUTO モード ボタンを押す度にランダムオート
	Sound	サウンドモード ボタンを押す度にランダムオート 2秒長押しで感度設定 感度 0<9
	Pause	プログラムの一時停止と再生
	Left / Right	カラー選択ボタン
	Time Mode	Time モードに入る 再度押すと年 / 月 / 日 / 週 / 時 2秒押し時間設定 / 変更: 数字キー左右キー / 決定 :A
	Count Down Mode	2秒押し時間設定 / 変更: 数字キー / 開始 :B/ 停止
	Pattern rotation	テキストモード / 数字キーで選択
	Numeric Keys	数字の入力
	Mirror Functin	4種のミラー動作を切り替え

## ▶ キーボード操作

キーボードの WINDOWS ボタンを押して、MENU オプションに入ります。

ボタン	ファンクション	説明
	メニューオプション	レーザーは下記のメニュー内容で動作します キーボードの↑↓で選択し [↵ ENTER] で保存 1. AUTO    2. MUSIC    3. TEXT    4. CLOCK 5. COUNT DOWN    6. DMX    7. SLAVE    8. SYSTEM

キーボード操作	市販品	付属品	パターン	命令	
AUTO	↑ ↓			オートモードで上下キーを押し、AUTO ショーを選択します	
	TAB	MIRROR	◀   ▶	保存されたテキストからループ再生設定	
	F2	COLOR	RGB	最後に編集したテキストを選択します 一文字だけの場合表示されません	
	POAUSE			一度押すと停止、もう一度押すと再生します	
SOUND	↑ ↓			サウンドモードで上下キーを押し、AUTO ショーを選択します	
	TAB	MIRROR	◀   ▶	4 種のミラー動作からお気に入りのパターンを選択します	
	F2	COLOR	RGB	MUSIC カラー選択 異なるカラーエフェクトから選択します	
	POAUSE			一度押すと停止、もう一度押すと再生します	
TEXT EDIT	F1	FLOW	<<	テキストフロー設定	
	F2	COLOR	RGB	異なるカラーからカラーを選択します	
	F2	DRAW	∠	ドロー設定 UP/DOWN で速度を設定します	
Text Edit	F4	ZOOM		ズーム設定 UP/DOWN ボタンで次ズームイン・アウト	
	F5	X Move		X 軸を左右に移動 UP/DOWN でスピード調整	
	F6	Y Move		Y 軸を上下に移動 UP/DOWN でスピード調整	
	F7	Y Roll		X 軸をの回転 UP/DOWN でスピード調整	
	F8	X Roll		Y 軸をの回転 UP/DOWN でスピード調整	
	F9	Z Roll		Z 軸をの回転 UP/DOWN でスピード調整	
	F10	WAVE		ウェーブエフェクト、 UP/DOWN でスピード調整	
	F11	Text Qty		文字数表示 12,10,8,6,4	
	F12	Play Time		ディスプレイタイムの設定 キューをフォローします ナンバーキーで設定します	
	TAB	Mirr	◀▶	4 種のミラー動作から選択します	
	DEL				キャッシュエリアのクリア
	BACKSPACE				文字を一文字削除します
	HOME				テキストの頭に戻ります
	END				テキストの末尾に移行します
	←→				移動します
Ctrl+Alt+Del				全てのナンバーキーからテキストとタスクを削除します	



キーボード 操作	市販品	付属品	パターン	命令
TEXT SAVING	CTRL+NO	SAVE+NO		テキストとテキストパラメーターを保存します No. キーは中身が保存されたことを示します
TEXT DISPLAY	ALT+NO	PLAY+NO		テキストとテキストパラメーターを保存します No. キーは中身が保存されたことを示します
	INS	Loop Playback		保存されたテキストからリピート再生します
	PgUp		↑	最後に編集したテキストを選択します 一文字の場合表示されません
	PgDn		↓	次のテキストを選択します 一文字の場合表示されません
	Pause			表示を一時停止します
CLOCK SETTING	ENTER		↵	クロックモードに入ります
	SHOWMODE		Date&Time	日付 + 時間モード
			ONLY Time	時間のみ表示モード
	**** YY ** ** M D **.** TIME			UP/DOWN で年月日や時間 ENTER で決定します
	12R / 24R			UP DOWN で 12 時間または 24 時間表示を選択します
	PRESS ENTER		↵	設定を保存します
	ESC			タイム設定モードから出てクロックタイムモードに戻ります
	TAB	Mirror	◀   ▶	4 種のミラー動作から選択します
F2	Color	RGB	異なるカラーからカラーを選択します	
COUNT DOWN	ENTER		↵	カウントダウンモードに入ります
	BACKSPACE			1 つ前の文字を削除します
	SPACE KEY		—	一時停止します
	PAUSE			一時停止します
	ESC			タイミング調整します
	TAB	Mirror	◀   ▶	4 種のミラー動作から選択します
	F2	Color	RGB	異なるカラーからカラーを選択します

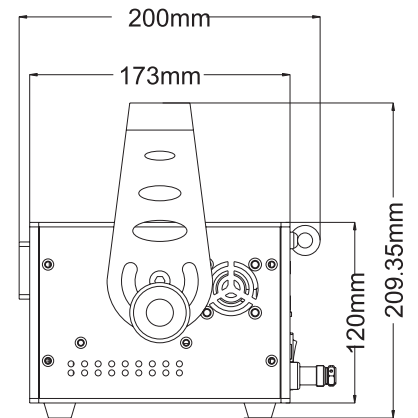
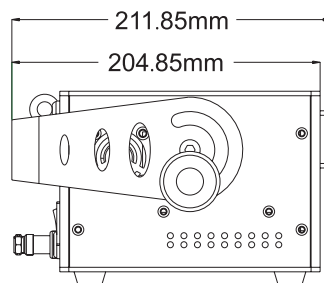
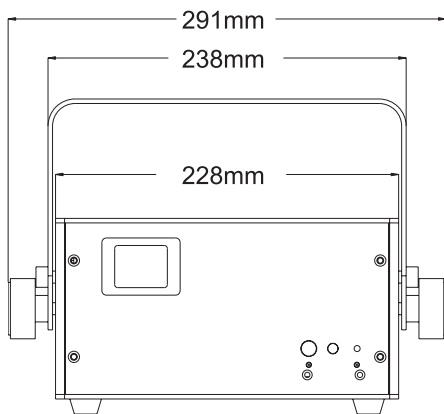
## DMX チャンネルチャート

CH		DMX 値	ファンクション
CH 1	モード選択	000-009	ブラックアウト
		010-079	オートモード
		080-149	サウンドモード
		150-199	ファーストパターン
		200-255	セカンドパターン
CH 2	AUTO MODE	000-029	AUTO 1
		030-059	AUTO 2
		060-089	AUTO 3
		090-119	AUTO 4
		120-149	AUTO 5
		150-179	AUTO 6
		180-209	AUTO 7
		210-239	AUTO 8
CH 2	MUSIC MODE	000-029	MUSIC 1
		030-059	MUSIC 2
		060-189	MUSIC 3
		090-119	MUSIC 4
		120-149	MUSIC 5
		150-179	MUSIC 6
		180-209	MUSIC 7
		210-239	MUSIC 8
CH2	PATTERN GROUP	000-031	1 回目のパターングループ
		032-063	2 回目のパターングループ
		064-095	3 回目のパターングループ
		096-127	4 回目のパターングループ
		128-159	5 回目のパターングループ
		160-191	6 回目のパターングループ
		192-223	7 回目のパターングループ
		224-255	8 回目のパターングループ
CH 3	PATTERN	000-255	各パターン全てに値 16、トータル 128 パターン
CH 4	COLOR	000-007	内蔵カラー
		008-015	R
		016-023	G
		024-031	R+G
		032-039	B
		040-047	R+B
		048-057	G+B
		058-063	R+G+B
		064-111	シングルカラー

CH		DMX 値	ファンクション
CH 4	COLOR	112-159	マルチカラー上下ムービング
		160-207	マルチカラー左右ムービング
		208-255	ストロボ
CH 5	CLIPPING	000	全てのパターン
		001-127	0% - 99% クリッピングパターン
		128-255	クリッピングスピード
CH 6	ZOOM	000-127	100% - 5% パターンズーム
		128-169	ズームイン
		170-209	ズームアウト
		210-255	ズームイン / アウトの繰り返し
CH 7	ZOOM SPEED	000-255	速い→遅い
CH 8	Y ROTATION	000-127	回転 0 ~ 359° から固定ポジション
		128-191	時計回り
		192-255	反時計回り
CH 9	Y ROTATION SPEED	000-255	速い→遅い
CH 10	X ROTATION	000-127	回転 0 ~ 359° から固定ポジション
		128-191	時計回り
		192-255	反時計回り
CH 11	X ROTATION SPEED	000-255	速い→遅い
CH 12	Z ROTATION	000-127	回転 0 ~ 359° から固定ポジション
		128-191	時計回り
		192-255	反時計回り
CH 13	Z ROTATION SPEED	000-255	速い→遅い
CH 14	X Movement	000-127	X 軸上の 128 の異なる固定ポジション
		128-191	時計回り
		192-255	反時計回り
CH 15	X Movement Speed	000-255	速い→遅い
CH 16	Y Movement	000-127	Y 軸上の 128 の異なる固定ポジション
		128-191	時計回り
		192-255	反時計回り
CH 17	Y Movement Speed	000-255	速い→遅い
CH 17	WAVE SIZE	000-255	ウェーブサイズ
CH 17	WAVE FREQUENCY	000-255	ウェーブ周波数
CH 17	WAVE SPEED	000-127	ウェーブポジション
		128-255	動作速度

## 製品仕様

電源	AC100-240V, 50/60Hz	
消費電力	25W (カタログ値)	
出力	RED	200mW 638nm
	GREEN	200mW 520nm
	BLUE	600mW 450nm
レーザークラス	Class4	
スキャナースピード	20K	
内蔵プログラム	オート	9
	サウンド	9
DMX 入出力	XLR3pin オススメ	
ILDA 入出力	ILDA IN/OUT	
キーボード	PS/2、USB	
寸法	291 x 200 x 120 mm	
重量	3.6 kg	
付属	電源ケーブル・キースイッチ x2・インターロック	



この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限公司が制作しています。

発売元：IDE コーポレーション有限公司

〒530-0015 大阪市北区中崎西 1-1-24